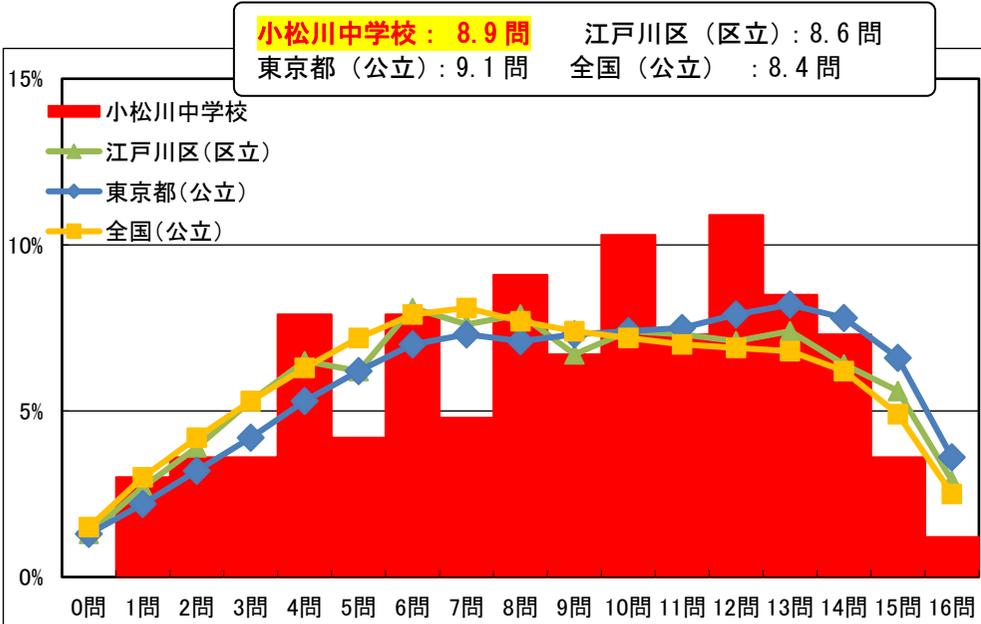


# 令和6年度 全国学力・学習状況調査結果と改善に向けて【数学】小松川中学校

## 正答数分布

平均正答数

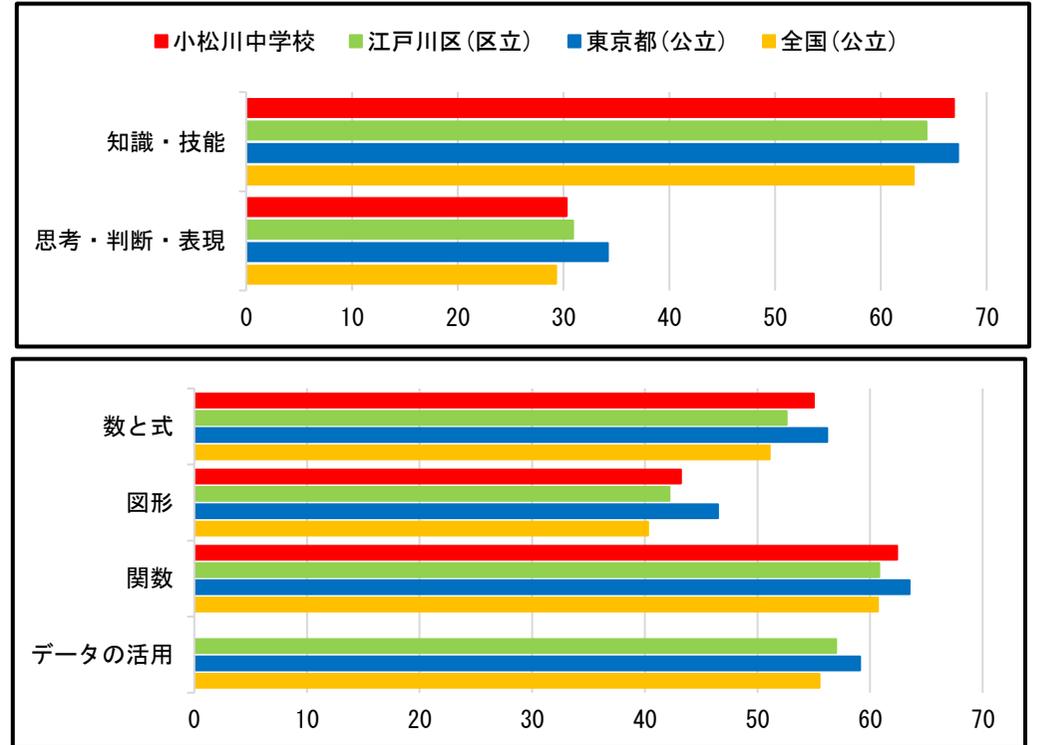


## <四分位における割合(都全体の四分位による)>

数 学	上 位 ← 下 位			
	A層 13~16問	B層 9~12問	C層 6~8問	D層 0~5問
小松川中学校	20.6	35.2	21.8	22.3
江戸川区(区立)	22.3	28.5	23.6	25.6
東京都(公立)	26.2	30.1	21.4	22.3
全国(公立)	20.4	28.5	23.7	27.4

四分位とは、データを値の大きさの順に並べたとき、生徒数の1/4、2/4、3/4にあたるデータが含まれているのはどの集合かを示すものである。下の表では、四分位によって生徒をA、B、C、D層に分けた時のそれぞれの層の生徒の割合を示している。なお、本データで示している四分位は、東京都(公立)のデータを基に定めている。

## 「領域別」の結果



## 【平均正答率の差】

小松川中学校	55%
江戸川区(区立)	54%
東京都(公立)	57%
全国(公立)	52.5%
都との差	-2ポイント

%

## 【分析結果と授業改善に向けて】

A層、D層が少なく、B層が多い。  
基本的な事柄はおさえている生徒は多いが、発展的な内容については定着していなかったり、発想する力が不足している傾向がある。  
基礎をおさえつつ、発展的な題材にもじっくり取りあつかうよう指導していく。